



IPP-8000/T20

高粘度材料用（パテ機）

当機は、ポリエステル・パテ、シーラント、シリコン、グリース、接着剤やその他の中～高粘度材料用に特別なデザインが施されています。高粘度材料を正確な比率で吸入混合するには特殊な技術が要求されますが、当機はそれを実現し、材料容器からの直接吸入も可能にしています。エア駆動式フォロワー・プレート（圧カプレート）を装備し、容器内の材料に押し付けることで材料表面の硬化を防ぐとともに、材料を確実にポンプ内へ取り込みます。またアプリータ社独自の無段階調整/硬化剤スレーブ・ポンプにより、樹脂/硬化剤の正確な混合比率を実現します。

操作

アプリータ社製 IPP-8000/T20 は空気駆動式双方向ピストン・ポンプを備え、樹脂/硬化剤ポンプ両方を作動させます。ステンレス鋼製の硬化剤ポンプは圧力計とセーフティ・バルブを装備し、樹脂ポンプのシャフトと連動して正確に硬化剤を供給します。したがって、供給エアの変動や材料粘度の影響を受けません。材料は特別設計のスタティック・ミキサー内部で完全に混合されます。アプリータ社は、混合不良の原因となりうる種々の問題を解決する最適な方法として、長年にわたり内部混合システムを採用してきました。

樹脂/硬化剤混合比率は、ハンドルを回して硬化剤ポンプのストローク巾を変更することで簡単に調整できます。混合比率は 0.6~2.5%の範囲で無段階に変更できます。硬化剤は製品本来の容器から直接吸入できます。2本の空気駆動式シリンダーは、ポンプ機構の安全な上下運動を確保します。材料容器からエアを抜き、また空の容器からフォロワー・プレートを外すために空気を送り込む機構を備えています。

空気駆動式フォロワー・プレートが2本の支柱を持つ頑丈なシャーシに装備され、直接 20ℓペール缶から材料を取り込みます。硬化剤の気泡抜きと動作チェックを行う、独自の硬化剤循環システムを備えています。

洗浄

作業後の吐出ガン洗浄は、備え付けの空気式溶剤フラッシュ・ポンプで簡単に行えます。潜在的な危険性のある溶剤を手作業で取り扱うことなく装置のボタンを押すだけで、自動的にミキサー、ホース、およびガンを溶剤フラッシュ洗浄することができます。

<備考>

- ・当機は標準で 20ℓペール缶（丸型）用です。これ以外の形状の容器をご使用の場合はお問い合わせください。
- ・ドラム缶用パテ機『IPP-8000/T200』、ドラム缶用高出力タイプ『IPP-8000/T200 HV』も取り揃えております。
- ・ご使用材料の特性/容器等、事前のお打合せが必要となります。

<特徴>

- ・硬化剤スレーブ・ポンプによる正確な混合比率
- ・硬化剤添加量を無段階に調整可能
- ・硬化剤循環システム
- ・空気駆動式溶剤ポンプ
- ・特別デザインのスタティック・ミキサー
- ・軽量ガン
- ・指で操作可能なガン・トリガー
- ・材料容器からのエア抜き機構
- ・フォロワー・プレートに2重のシールを装備
- ・広い作業環境向けのブーム（アーム）を装備可能 ※追加オプション

<仕様>

エア・サプライ	: 6 bar (90 PSI)
空気使用量	: 65 l / 1 l 排出
吐出量	: 圧力、材料粘度、ホース長/径による
最大作動圧力	: 216 bar (3240 PSI)
圧力比（ポンプ比）	: 36:1
混合比	: 0.6~2.5%（無段階）
ホース長	: 最大 20 m
用途	: 20 l ペール缶用
ガン重量	: 625 g
総重量	: 約 125 kg

<参考写真>

下：軽量ガン

右：ドラム缶用 IPP-8000/T200

